

## 新しい時代の始まり

学校長 金子 正人

「平成最後」の始業式・入学式から3週間が経ち、入学した1年生は、少しずつ学校に慣れてきました。1年生を支えているのは、担任や支援に入る職員だけではありません。登校班や朝の時間、給食の時間などのお世話係として大活躍している6年生も大切な存在です。旗持ちに立ってくださっている保護者や地域の方々を含め、たくさんの大人や上級生に支えられ、元気に登校しています。入学式で、歓迎アトラクションを披露した2年生が「お友達と仲良くなる魔法の言葉」や「世界一おいしい給食」の話など、南吉田小学校の良いところをたくさん紹介してくれました。1年生も、学校や地域の良いところをたくさん見つけてくれることでしょう。

始業式で、自分の好きなこと、得意なことを見つけ、伸ばしていきましょうという話をしました。4月にシアトルマリナーズを引退した、メジャーリーガーのイチロー選手は、引退会見で子ども達にメッセージをお願いされ、自分が熱中できるもの、夢中になれるものを見つければ、それに向かってエネルギーを注げるので、そういうものを早く見つけてほしいと話しています。それが見つかれば、自分の前に立ちはだかる壁に向かっていくことができるが、見つけられないと、壁が出てくるとあきらめてしまうということがあるので、いろんなことにトライしてほしい、自分に向くか向かないかよりも、自分の好きなものを見つけしてほしいと続けました。

新しい学期、新しい時代に、新しいことにチャレンジして、自分の好きなこと、夢中になれるものを見つけ、壁を乗り越えていってほしいと思います。学校では、子どもたちの良さや可能性を引き出し、自己肯定感をもてるように支援していきますので、保護者、地域の皆様にも、ご協力くださるようお願いいたします。

今年は皇位継承にともない、4月27日（土）から5月6日（月）まで10連休となります。そして、5月1日（水）からは「令和」という新しい時代が始まります。「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という思いが込められているそうです。本校においても、様々な文化的背景をもつ子どもたちが、豊かに心を寄せ合う中で、共生という新たな文化を築いていってほしいと願っています。